

一般研究用機器

SEMI-DRY BLOTTER DDB-2020

セミドライエレクトロブロッター DDB-2020

Cat. No. 326790

2017 年 9 月 1 日作成

www.cosmobio.co.jp

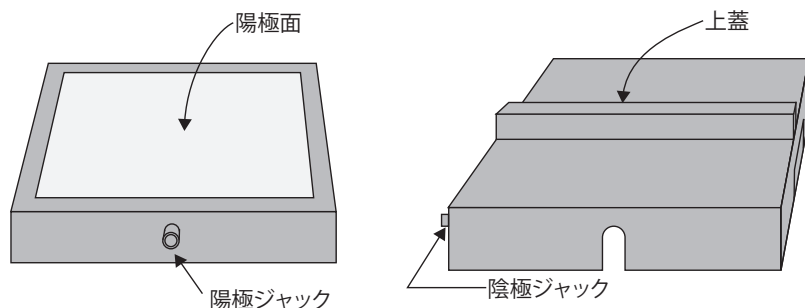
【Ⅰ】はじめに

本ブロッターは、転写効率と操作性の良いセミドライタイプのエレクトロブロッターです。
安全にご使用いただくため、ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いいたします。

【Ⅱ】取り扱い上の注意

1. 高電圧で使用しますので、取り扱いには充分注意してください。
2. ショートの危険性があるため、使用前に電極板に破損やキズなどのないことを確認し、使用してください。
3. ゲルサイズが小さいとき、また、1 ユニットのみの転写の場合、ショートの危険性があるため、電極同士が直接接触しないよう、転写単位は中央に置いてください。
4. 使用後の電極は精製水で洗浄し、常に清浄にしてください。転写ムラの原因になりますので、洗浄時には電極面を強くこすらないでください。

【Ⅲ】組立構成図



【Ⅳ】セット内容

ブロッター本体 ……1 セット
電極 プラグ ……1 本
取扱説明書 ……1 部

【V】転写操作方法

各操作はポリアクリルアミドミニゲル (ゲルサイズ 90 mm X 90 mm X 約 1.0 mm 厚) を基準としています。
セミドライエレクトロブロッターは、付属の取扱説明書 (本紙) に従って操作を行ってください。操作は素手で行わず、必ず実験用ゴム手袋を着用してください。

1 電気泳動

分析したいタンパク質を通常のサンプル処理後、マルチゲル® II ミニの操作方法に従い、SDS-PAGE を行います。

2 転写膜準備

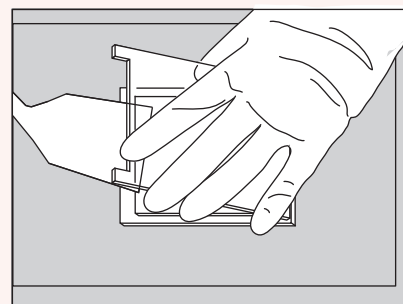
転写膜をメタノールに浮かべ、3～5 秒後に全体を浸漬 (水没) させます。その後、転写膜をメタノールから取り出し、直ちに精製水中に浸漬 (水没) させ、5～15 分間振とうしながら平衡化します (ウェットティング処理といいます)。この時、転写膜が完全に水没するようにしてください。転写膜が水面に浮き上がっていると、部分的に乾燥し転写ムラの原因となることがあります。

3 陽極側及び陰極側ろ紙の準備

ろ紙 2 枚を重ねて陽極液 20 mL に浸します。同様にろ紙 2 枚を重ねて陰極液 20 mL に浸します。

4 電気泳動後のゲルの陰極液での平衡化

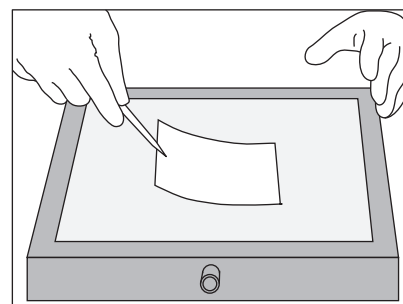
電気泳動終了後、ガラスカセットからゲルを取り出し、陰極液 20 mL を入れた容器中で 10 分間振とうしながら、ゲルを平衡化します。



5 セミドライエレクトロブロッターへの陽極側ろ紙のセット

セミドライエレクトロブロッターの蓋 (陰極側) を取り、陽極側カーボン電極上に、陽極液に浸したろ紙 2 枚を空気が入らないように載せます。

注意: ゲルサイズが小さいとき、また、1 ユニットのみの転写の場合、ショート危険性があるため、電極同士が直接触れないよう、転写単位は中央に置いてください。



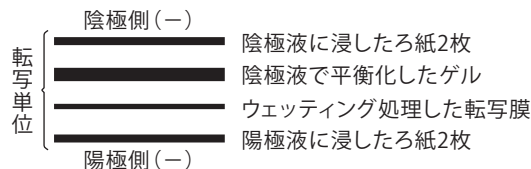
6 転写膜及び平衡化後のゲルのセット

陽極液に浸したろ紙 2 枚の上に、ウェットティング処理した転写膜を空気が入らないように載せます。その上に、陰極液で平衡化したポリアクリルアミドゲルを転写膜上に空気が入らないように載せます。

7 陰極側ろ紙のセット

重ね合わせたポリアクリルアミドゲルの上に陰極液で浸したろ紙 2 枚を空気が入らないように重ねます。これで転写単位 * が完成しました。

* 転写単位：陽極側ろ紙 2 枚・転写膜 1 枚・ポリアクリルアミドゲル 1 枚・陰極側ろ紙 2 枚を重ね合わせたもの（右図）。



8 セミドライエレクトロブロッターのセット

セミドライエレクトロブロッターの陰極側カーボン電極を転写単位がずれないように、静かにかぶせます。次に、セミドライエレクトロブロッター付属の接続ケーブルの陽極側を安定電源の陽極ターミナルに、陰極側を陰極ターミナルに接続します。

9 通電

セミドライエレクトロブロッターと安定電源が正しく接続されたことを確認し、安定電源の電源スイッチを ON にします。15 V 定電圧で 30 分間または 100 mA 定電流で 45 分間通電します。なお、15 V 定電圧の場合、初期電流値は 150 mA 以上となります。ご使用になる安定電源の出力性能を予めご確認ください。

1 台のセミドライエレクトロブロッターで転写する転写単位がセミドライエレクトロブロッター上で並列に複数単位となる場合は表 1 を参考に安定電源をお選びください。同様に 100 mA 定電流の場合は表 2 を参考にしてください。

表 1

転写単位数 (組)	1	2	3	4
設定電圧値 (V)	15			
初期電流値 (mA)	~ 150	~ 300	~ 450	~ 600

表 2

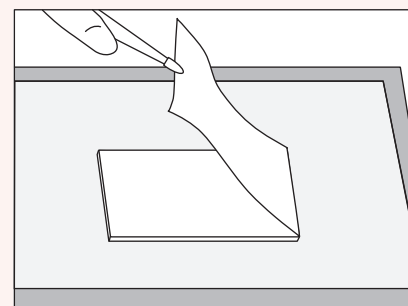
転写単位数 (組)	1	2	3	4
初期電流値 (mA)	100	200	300	400
設定電圧値 (V)	~ 10			

10 転写膜の取り出し

通電終了後、安定電源の電源スイッチを OFF にし、接続ケーブルを安定電源及びセミドライエレクトロブロッターから外します。次に、セミドライエレクトロブロッターの陰極側カーボン電極を取り外します。この際転写単位の一部または全部が陰極側カーボン電極に付着することもありますのでご注意ください。

ピンセット等で、ろ紙を剥がし、転写膜を取り出します。

注) 非特異的反応を防ぐため、転写膜は素手で触らないようにします。



11 染色

転写済の膜は、色素染色、抗体染色（化学発光を含む）等、目的に応じてそれぞれの操作マニュアルに従い染色操作を行います。



関連商品

中性ゲルでは出せないシャープさ！



コスモ・バイオ株式会社

電気泳動プレキャストゲル マルチゲル® II

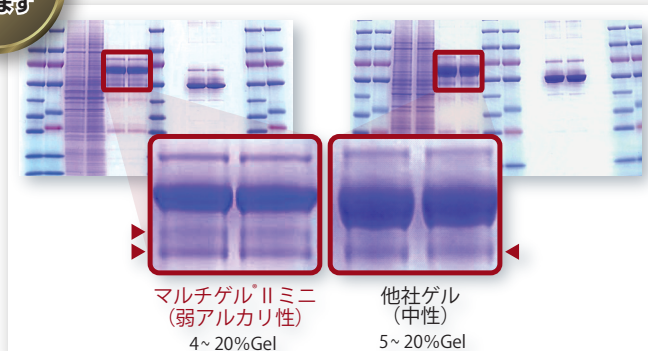
コスモ・バイオ株式会社

メーカー略号：DCB

サンプル
あります

✔ こんな方におすすめです！

- ⚠ 低分子タンパク質を中性ゲルで流すと、バンドが歪んじゃう！
- ⚠ 目的の低分子タンパク質のバンドのほかにうっすらバンドがでちゃう！
- ⚠ バンドがスタックされずに太くなっちゃう！



Laemmli 法に準拠した

マルチゲル® IIにお任せください！



マルチゲル® IIの種類	ミニ	ミッド	ラージ
ゲルサイズ (W×L×t mm)	85 × 90 × 0.9	144 × 145 × 0.9	184 × 185 × 0.9
プレート外寸 (W×L×t mm)	100 × 100 × 3.1	160 × 160 × 5.1	200 × 200 × 5.1
貯蔵温度	2 ~ 10℃ 凍結厳禁		
枚数	5枚		
希望販売価格	¥9,800	¥22,000	¥33,000



ハンドブックあります！

Web

詳しい情報は Web サイトへ 記事 ID で簡単検索！

記事 ID 検索 5329

コスモ・バイオ株式会社
COSMO BIO CO., LTD.〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル
URL : <http://www.cosmobio.co.jp/>

● 営業部（お問い合わせ）

TEL : (03) 5632-9610 FAX : (03) 5632-9619

TEL : (03) 5632-9620